

2021年1月31日  
日本婦人団体連合会  
会長 柴田真佐子

## 【声明】

婦団連は核兵器禁止条約の発効を歓迎し  
日本政府の条約への参加を求めます

核兵器禁止条約が1月22日に発効しました。これは、広島・長崎の被爆者をはじめ、「核兵器のない世界」を求める世界の多くの政府と市民社会の共同の取り組みによる画期的成果です。婦団連は、核兵器廃絶を一貫して訴えてきた団体として、国際民婦連およびその加盟団体と共に、条約発効を心から歓迎します。

条約の発効は、核兵器保有国および核抑止力に依存する国を「国際法違反の国」として政治的・道義的に追い詰めていく大きな力となるでしょう。

日本の菅政権が、世界の流れに背を向けて、国民多数が望む核兵器禁止条約への参加を拒否していることは恥ずべき態度であり、国内外で失望を広げています。婦団連は、日本政府が条約に署名・批准するよう強く働きかけていきます。